

くどやま

こんにちは！ 議会 です

第104号

編集
発行

〒648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019

ART WEEK 2019

9月29日(日)～10月14日(月・祝)

10:00～16:00



くどやまアートウィーク 2019

9月29日(日)～10月14日(月・祝)

主な内容

提案案件と審議結果(臨時会) …	P 2
提案案件と審議結果(定例会) …	P 4～5
新町議の抱負 …	P 6～8
一般質問と答弁 …	P 9～11
編集後記 …	P 12

議会構成 …	P 3
質疑応答 …	P 5
陳情と意見書 …	P 8
町議会の活動日 …	P 12

新しい議会構成決まる！！

議会構成

議長	井上 崇	副議長	玉置 秀次
----	------	-----	-------

	常任委員会	
	総務文教常任委員会	産業厚生常任委員会
委員長	西山 隆	嶋田 勇治
副委員長	伊丹 俊也	西岡 加津子
委員	前 喬	阪井 亮太
	今井 三恵子	山下 晴夫
	井上 崇	玉置 秀次

	議会運営委員会	議会広報編集委員会	監査委員
委員長	嶋田 勇治	伊丹 俊也	前 喬
副委員長	玉置 秀次	西山 隆	
委員	伊丹 俊也	阪井 亮太	
	前 喬	今井 三恵子	
	西山 隆	山下 晴夫	

一部事務組合等議会議員		
橋本伊都衛生施設組合議会議員	橋本周辺広域市町村圏組合議会議員	伊都消防組合議会議員
井上 崇	井上 崇	井上 崇
嶋田 勇治	前 喬	西山 隆
西岡 加津子		
和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員	伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会議員	伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会議員
嶋田 勇治	今井 三恵子	西山 隆

令和元年第 1 回臨時会

令和元年 5 月 14 日に開会した臨時会の付議事件は、条例の一部改正 2 件、平成 30 年度補正予算 5 件、同意 1 件の計 8 件で、次のとおり決定しました。

また、議長・副議長の選挙、各常任委員会・議会運営委員会・議会広報編集委員会の委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙を行いました。

提案された案件と審議の結果

[議案]

番号	件名	付託委員会	結果	議決結果												
				議員名	本会議											
					西岡加津子	伊丹俊也	阪井亮太	嶋田勇治	前喬	西山隆	今井三恵子	山下晴夫	玉置秀次	井上崇		
承認第2号	専決した事件の承認について（九度山町税条例等の一部を改正する条例について）	-	-	原案承認	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第3号	専決した事件の承認について（九度山町介護保険条例の一部を改正する条例について）	-	-	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第4号	専決した事件の承認について（平成30年度九度山町一般会計補正予算（第8号）について）	-	-	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第5号	専決した事件の承認について（平成30年度九度山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について）	-	-	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第6号	専決した事件の承認について（平成30年度九度山町介護保険特別会計補正予算（第6号）について）	-	-	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第7号	専決した事件の承認について（平成30年度九度山町簡易水道事業特別会計補正予算（第6号）について）	-	-	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第8号	専決した事件の承認について（平成30年度九度山町下水道事業特別会計補正予算（第7号）について）	-	-	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

[同意]

番号	件名	結果
同意第2号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	九度山町大字九度山1372番地 前 喬 氏

[陳情・発議]

番 号	件 名	付託 委員会	議決結果												
			委 員 会	本 会 議											
				結 果	議員名 結果	西岡 加津子	伊丹 俊也	阪井 亮太	嶋田 勇治	前山 隆	西井 三惠子	山下 晴夫	玉置 秀次	井上 崇	
陳情第3号 陳情第5号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	総務文教 常任委員会	採択	採択	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
陳情第4号	会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める要請	産業厚生 常任委員会	採択	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第5号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書提出について	—	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
発議第6号	会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書提出について	—	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

質疑応答

～こんな質問をしました～

○風しん抗体検査・予防接種
委託料 186万5千円

風しん予防接種を受ける機会がなかった1962年4月2日から1979年4月1日の間に生まれた男性を対象に、風しん抗体検査と予防接種法の規定に基づく風しんの定期予防接種を実施するための事業費。
2022年3月31日までの3年間実施するものです。

問 対象者は何人ですか。
答 全体で407人、初年度は150人です。

問 抗体検査を受けず、予防接種を受けることはできますか。
答 医師の診断の上で、予防接種のみ受けることはできます。

※H26.4以降の陰性検査結果の提示が必要

○九度山町国民健康保険税条例の
一部を改正する条例

国民健康保険税の医療保険分と後期高齢者支援金分の所得割税率を次の通り改定する条例。
【医療保険分】6.08%→6.45%
【支援金分】1.82%→1.92%

問 九度山町国保運営協議会の資料に県が示す標準保険税率の記載がありません。運営協議会で標準保険税率について審議されたのでしょうか。
答 それまでの国保運営協議会で説明しています。

○プレミアム付商品券委託料 180万円
○プレミアム付商品券事業システム導入委託料 189万円

2019年10月に予定されている消費税率の10%への増税に際し、低所得者や3歳未満児のいる子育て世帯に対して、増税後に生じる負担増などによる消費の落ち込み対策として「プレミアム付商品券」を発行する事業に係る委託料。

問 対象者は何人ですか。
答 約1000人を見込んでいます。

令和元年第2回定例会

令和元年6月4日から6月21日まで開会した定例会の付議事件は、次のとおり決定しました。

条例の一部改正	3件	平成31年度補正予算	1件	
同意	3件	諮問	1件	
陳情	3件	発議	2件	計 13件

提案された案件と審議の結果

[議案]

番 号	件 名	付託 委員会	議決結果												
			委 員 会	本 会 議											
				結 果	議員名 結果	西岡 加津子	伊丹 俊也	阪井 亮太	嶋田 勇治	前山 隆	西井 三惠子	山下 晴夫	玉置 秀次	井上 崇	
議案第20号	九度山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	総務文教 常任委員会	原案可決	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第21号	九度山町半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について	総務文教 常任委員会	原案可決	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第22号	九度山町老人等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	産業厚生 常任委員会	原案可決	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第23号	平成31年度九度山町一般会計補正予算(第1号)について	各常任 委員会	原案可決	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—

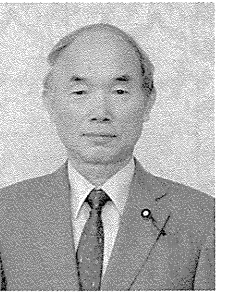
※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

[同意・諮問]

番 号	件 名	結 果
同意第3号	公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	九度山町大字九度山1487番地の3 木村 康夫 氏
同意第4号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	九度山町大字慈尊院14番地 堀内 万基子 氏
同意第5号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	九度山町大字九度山1495番地 小澤 脩郎 氏
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	九度山町大字九度山575番地 牧野 和美 氏

みんなの願いを行政に 新町議の抱負

みんなの願いを行政に 新町議の抱負



議長
井上 崇

4月の統一地方選挙において、4期目の当選をさせていただきまして、有難うございました。

また、再び議長の重役を担うことになり、感謝と責任感でいっぱいです。

まず始めに、議会活性化を目指して、「開かれた議会とは？」を明文化し、住民の皆様意向に寄り添った議会へと、取り組みたいと考えています。

二元代表制のもと、住民の皆様視点で考え、議会の情報公開を務めるとともに、説明責任を果たすよう、出向いて聞き取る仕組みを考えて、より一層開かれた議会へと目指して参りたいと考えています。

皆様の期待に添えるよう、務めて参ります。



阪井 亮太

町民の皆様、こんにちは。この度の統一選挙におきまして、皆様方の温かいご支持・ご支援のお陰で無事初当選させていただきましたことをお礼申し上げますとともに心より感謝申し上げます。また、昨年の台風20号の被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

台風による被害や南海地震に対する地域の防災問題、少子高齢化、教育・子育ての問題、買い物困難、空家対策、耕作放棄地問題など多くの課題を抱えております。

町民にとって安心・安全で笑顔の溢れる魅力ある町を目指します。一生懸命頑張りますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしく願います。



副議長
玉置 秀次

この度の町議会議員選挙で、皆様方のご支持を賜り、3期目の当選をさせていただきました。心より厚くお礼申し上げます。

5月の臨時議会で、副議長に選出していただき、これからはさらに努力し、歴史と文化の町で観光と地元産業の組み合わせ、地域の活性化の為に頑張りたいと思います。また、少子高齢化が進み、若者が本町で住みたいと思える魅力ある町に考えています。

近年、局所的な集中豪雨や地震などで、大変な被害が起きています。本町でも、山崩れ、土石流、川の増水氾濫などがあり、住民の安全・安心な町を目指していきたいと思っています。

よろしく願います。



嶋田 勇治

少子高齢化と言われる日本の現状、本町もまさにその典型であり、昨年度の出生者数は一桁、自然減は約70名です。人口は昭和30年の町村合併時は約9,200名、60年後の現在は約4,200名と半減の現状です。果たして、このままでいいのか、限界集落ならぬ、限界の町に近づきつつあり、本町の最たる課題であろうと考えてられます。

様々な町の課題はありますが、何はさておいても、少子化に積極的に対処しなければならぬと考えます。それには若者の定着する町づくり、そして、子育て支援の更なる充実であると確信します。

今期4年間、微力ではありますが、この問題に取り組み、おちこちから子供たちの笑い声の絶えない町づくりに尽力したいと考えております。



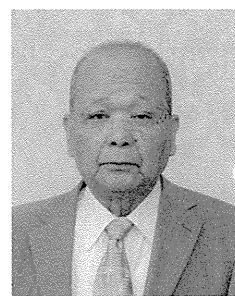
西岡 加津子

この春の町議会議員選挙におきまして、多くの方々にご支援いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

私にとって1期目の4年間はさまざまな経験と新しく学ぶことの多さで驚くほど早く過ぎていきました。

それらの経験を無駄にせず引き続いて二度目のチャンスを取ったことに感謝し、また、たくさんの方からご支持いただいたことを活力として、これからも初心を忘れることなく議員活動に取り組んでまいります。

まだまだ女性の少ない世界ではありますが、だからこそ気付けることもたくさんあり、小さな事からでも声を上げる大切さ、その強い信念を持ち、今後も頑張つてまいります。



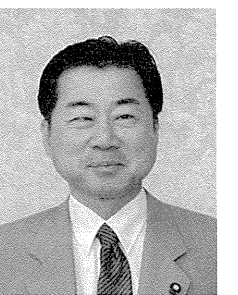
前 喬

今春の選挙で、10期目の議席を与えていただき、ありがとうございます。

この大切な議席は、私の政治信条である次の3点を再確認し、町民の皆様方の声の代表者として、議員活動に全力投球することをお約束いたします。

- 一、弱者の立場になって、公正・平等・民主的な政治の実現に努めます。
- 二、社会福祉の充実を図り、高齢化社会に対応した生き甲斐と活力あるまちづくりに努めます。
- 三、地域の労働者福祉の充実とその向上に努めます。

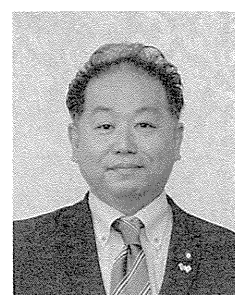
今後共、ご支持・ご支援の程よろしく願います。



伊丹 俊也

町民のみなさん、こんにちは。伊丹俊也です。4月の町議会選挙では、みなさまから大きなご支持、ご支援をお寄せいただき、3期目の当選を果たすことができました。どうもありがとうございます。

さて、地方自治体では、市町村長と議会議員とともに住民が直接選挙で選ぶ「二元代表制」という制度で地方自治が行われています。町長とともに住民を代表する議会は町政に対するチェックだけでなく、積極的にこれからのまちづくりなどの政策を提案していくことが求められています。私は、みなさんの願い・要望を町政に提案し、町議選で訴えた政策の実現に向け、4年間全力でがんばります。



西山 隆

今春の町議会議員選挙におきまして、皆様方の温かいご支援・ご支持をいただき、当選させていただきましたこと厚くお礼申し上げます。

これからの若い世代が自らの希望に添って、地方で生活し、結婚、出産、子育てができる環境の整備を行い、人口減少を克服するための地域の効率的・効果的な社会システム、また、すべての世代に深い関係のある人口減少に対応した福祉のまちづくりを実践していくために、責任のある開かれた議会をつくり、私を育ててくれたこの九度山町が、より豊かな町に、子育てをしなくなる様な町づくりに全力を尽くしていく所存です。

みんなの願いを行政に 新町議の抱負



今井 三恵子

4月の町議会議員選挙において、町民の方々に温かい御支持・御支援を賜り、当選させていただき心より御礼を申し上げます。ありがとうございます。

住みやすい九度山町に、そして、高齢者や障害者に力を注ぎ勇気と情熱で一生懸命頑張ります。

5月に臨時議会があり、委員も決まりました。今は先輩議員の方々にご指導を賜り、勉強会に参加をしています。

町で出会う機会もたくさんあります。気軽に普通のおばさんとお話してください。

町民の声を議会に届くように努力してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



山下 晴夫

この度、町議会議員選挙におきまして、皆様方の絶大なご支持・ご支援を賜り、初当選をさせていただきました。御礼申し上げます。反面、その1票の重みを十二分に感じているところでございます。

さて私事、定年後6年かけて榎尾道の一部、高野下、女入堂間の復興・復旧に全力で携わってまいりました。行政とのパイプ役である議員の重要性をつくづく感じた6年間でもありました。

議員は町民皆様の要望・希望・意見等を町政に届け、実際に努力するのがまず一つ、もう一つは行政のチェック機能を果たす、この二つが重要であると心得ております。

微力ではありますが、町民の皆様が議会、町当局を身近に感じられる議会を目指したいと考えております。

一般質問と答弁

伊丹 俊也 議員

問一 国民健康保険税の町民負担軽減について

質問 国保の県単位化で、町単独の時より保険税率が上がります。保険税率を決めるのは本町で、参考に過ぎない県の示す「標準保険税率」に合わせる必要はないのでは。

住民課長 県の示す納付金を収めるために標準保険税率が決まります。2027(令和9)年に県内の保険料が統一される予定で、それに向けて急激に保険料を上げないために今から標準保険税率に合わせていくことを考えています。

質問 子育て世帯に対する町独自の軽減措置(子どもの均等割軽減)実施を提案します。

町長 子どもの均等割については、他の医療保険との公平性を保つため、町村会等を通じて国負担による免除及び軽減の実施を要望して参りたいと考えています。

質問 九度山町国民健康保険条例の減免規定(★)を活用して、法定減免の対象にならない低所得の人(非正規雇用の人、無職の人など)に対して軽減措置を図ることを提案します。

税務課長 本町は住民の立場に立って税の徴収を行っています。納付が困難な時は町民のご意見をお聞きし、例えば分納などの方策を取らせていただいています。それでも納付できない場合は、最終的なものとして減免という制度を取っていきたく考えます。

提出された陳情と 国への意見書提出

「辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」

提出者 「新しい提案」実行委員会 全国青年司法書士協議会

本会議 賛成7・反対2で採択
⇒国に意見書提出
意見書 賛成8・反対1で採択

〔意見書 国への要請項目〕
1. 辺野古新基地建設工事を直ちに中止し、普天間基地を運用停止にすること
2. 全国の国民が、責任を持って、米軍基地が必要か否か、普天間基地の代替施設が日本国内に必要か否か当事者意識を持った国民的議論を行うこと。

「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める要望」

提出者 和歌山自治体労働組合連合

本会議 全員賛成で採択
⇒国に意見書提出
意見書 全員賛成で採択

〔意見書 国への要請項目〕
1. 会計年度任用職員制度の制度化に伴う賃金労働条件の整備に必要な地方自治体の財政負担の増大について、地方公務員法及び地方自治法の一部改正における国会の付帯決議に基づき、国の財政措置を早期に明確にし、必要な財源を確保すること。
2. 「任期の定めのない常勤職員を中心とした公務運営」の原則を堅持し、公務を遂行するため、地方自治体への必要な財政措置を講ずること。

●九度山町国民健康保険税条例第26条の2 町長は、次の各号のいずれかに該当する者のうち必要があると認めるものに対し、国民健康保険税を減免することができる。
(1)略
(2)その他町長において必要があると認める者

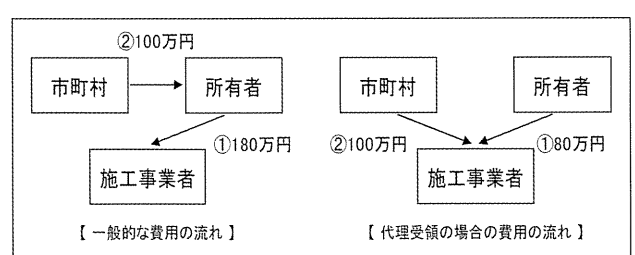
給与400万円・4人家族 30歳代夫婦と子ども2人の場合	
国保税額(2018年度)	339,670円
均等割を除いた額	210,470円
協会けんぽ保険料	207,060円
標準保険税率	385,774円
※国保税、標準保険税率は、資産割なし (標準保険税率は2019年度)	

問三 住宅耐震化促進について
質問 住宅耐震に係る補助金の代理受領制度の導入を提案します。

町長 代理受領制度は補助金申請者にとって有効な制度と考えますが、申請者と施工業者との間でトラブルが発生した場合、申請者を保護する規定を作る必要があります。法的に問題なく行う方法などを研究し、導入について検討してまいります。

問二 新規就農者支援について

質問 「九度山町農業次世代人材投資資金(経営開始型)」の給付要件に、所得制限を付け加えないことを求めます。
産業振興課長 検討したいと考えます。



▲代理受領のしくみ
耐震工事契約金額180万円、補助金100万円の場合
(建物所有者=補助金申請者)

西岡 加津子 議員

問一 福祉避難所について

質問 平成23年の東日本大震災、平成28年の熊本地震など、避難所生活が長引き、災害関連死となる方が今も増え続けています。国や県でも設置ガイドラインが作成されるなど、福祉避難所の必要性が大きく取り上げられています。本町では災害時要配慮者用拠点施設として中央公民館が指定・協定締結されています。一般の避難所全体では町人口全体の受け入れは可ですが、公民館の収容人数は150名です。災害時、高齢者・障害者・乳幼児等、特に配慮を必要とする「要配慮者」の概ねの人数は把握されていますか。また、その対象者となる方々の現況等の確認はどのようにしていますか。

町長 要配慮者の現況把握は高齢者の要介護者で、介護度

西山 隆 議員

問一 英語教育について

今年の保育所の入園式で町長が秋田県由利本荘市にならい、「中学校卒業までに英語をしゃべれるようにする」と言っていた大き心に残っています。4年前、一般質問で「幼稚園時から英語に特化した授業を」「英語に特化した授業をすることで生徒数減少を食い止め、地域活性化に繋がる」と。その時、残念ながら「それはできない」というお話でした。次年から全国で小さい時から英語教育に特化した学校が増え、話題に上がりました。

秋田県は昭和30年、40年代と、今の和歌山県と余り変わらぬ、全国で30番台後半、余りレベルが高くなかった県でしたが、その後、今現在最高水準状態を秋田県は続けています。

質問 秋田県の英語教育プログラムは、秋田県が主導で管内の小・中学校の先生方の中から管理職の先生も含め少人数の検討委員会を立ちあげ、実効性のある有益な取組ができるよう委員会等で論議を行う予定です。

教育長 将来子どもたちが社

3から5の重度の方140名在宅は民生委員さんが毎年訪問しており、40名程度と把握し、障がい者手帳一級及び二級所持者が50名程度、療育手帳A1及びA2所持者が5名、精神障がい保健福祉手帳一級及び二級所持者は10名程度で施設入所者は手続きの際に把握しており乳幼児は六歳未満が100名程度で保育所・幼稚園児が70名、妊婦や乳幼児は母子手帳の申請と保健師による乳幼児健診、家庭訪問で現況把握をしております。その他、要援護者台帳も毎年手入れをしております、今後も引き続き要配慮者の現況把握に努めてまいります。

質問 全国的に福祉避難所として指定等が困難な場合のため、学校施設等の一部を利用して「福祉避難所」という形をとっている自治体が増えていきます。本町も検討してありますか。

町長 要配慮者受け入れ可能な施設は中央公民館指定の他防災協定を締結いただいでい

会に出て外国の方と仕事をする時、あるいは外国の方と文化的な国際交流を図る、又はスポーツを通じて海外の方とコミュニケーションをとる時、一番有用な言語は英語と考えられています。現時点では特に秋田県の英語教育のプログラムをそのままの形で採用は決めてはおりません。



質問 どのようなプログラムで、具体的に本町の英語教育にどの部分が当てはまり、実践していくのかを具体的にお願いします。

教育長 英語プログラムは、教育委員会が主導で管内の小・中学校の先生方の中から管理職の先生も含め少人数の検討委員会を立ちあげ、実効性のある有益な取組ができるよう委員会等で論議を行う予定です。

民間の福祉施設が2か所となっており避難状況に応じて要配慮者の避難受け入れを関係施設へお願いすることとなります。また学校施設等に避難された要介護者や乳幼児など配慮を要する場合には福祉スペースとして、体育館の大きな空間ではなく、教室などを用いることとなります。体育館内での避難となった場合でも、屋内用テントなどを用いることも想定しています。要配慮者の方々の避難先の空間として、必要に応じて福祉スペースの確保が適切であると考えています。

問二 小・中学校の避難訓練について

質問 小中学校での避難訓練はどのような内容ですか。

教育長 九度山小学校では、幼稚園、保育所と合同で小学校運動場への避難訓練を中心に行っています。九度山中学校では例年7月にシエイクアウト訓練、11月には年によって内容は変わりますが、地域

質問 現実にいつからスタートできるのかをお聞きます。

教育長 本町としての新たな特色ある英語教育は、来年4月から小学校の学習指導要領の全面改訂に合わせたと思います。

質問 幼稚園と保育所は管轄が違うと思いますが、どのようにこれからして行きたいのか、認定こども園を目指して行こうと考えているのかをお聞きます。

教育長 ご指摘のとおり、管轄の違いはありますが、保育所の3歳から5歳までの子どもにも幼稚園と同じようにA・L・Tを活用して英語教育を行いたいと考えています。なお、認定こども園を目指すのかについては考えておりません。

再問 提案と質問です、一番重要な点が英語合宿。イングリッシュキャンプというのが非常に効果を得るんです。これはA・L・Tの出身国の文化を学んだり、インターネットを使って外国の学校と交流をし、そこで話し合う。秋田県の場合は、第3セ

の方々と一緒に防災講和や備蓄食の試食を、河根中学校では夏休み前後に体育館で一泊の防災キャンプをし、パーティションの組み立てや火おこし体験等を行っています。



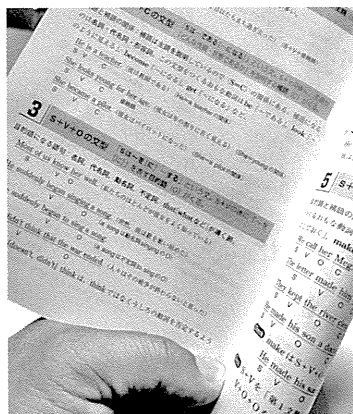
▲園部中学生在福祉避難所の開設を体験(南丹市情報センターHPより引用)

質問 避難する事だけでなく実際にその後の避難所開設や運営等を体験してもらう事も必要かと思えますがいかがですか。

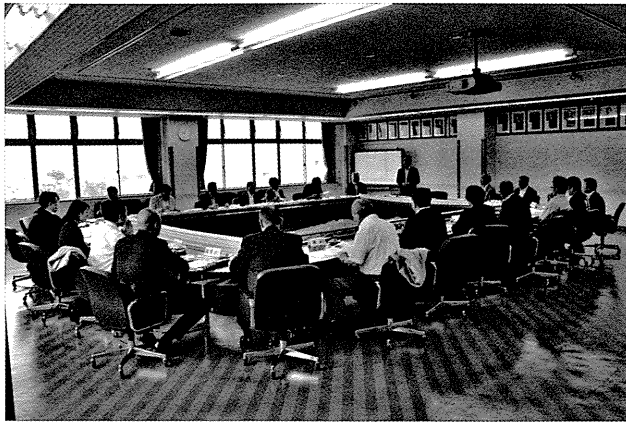
教育長 避難所の運営などを想定した体験なども行っていて、今後も引き続き災害時に役立つ実践的な防災教育を続けていくよう努めます。

クターを利用、赤字から黒字に転化、教育から始まり地域活性に繋がっています。総務省などの地域活性アドバイザーが入り、その地域との交流を重要視して英語教育をしています。本町で実行すれば教育世代の人口が集まると考えます。来年4月からスタートするという話でしたので後10カ月です。英語教育を充実させる為、A・L・Tをもう一人雇われるというお話ですが、イングリッシュサポーターは何名かは入れる予定はあります。

教育長 イングリッシュサポーター(ボランティア)での英語授業の支援は考えておりませんが、サポーターの方がいるのは非常に大きな力となりますので、学校と相談しながら教育委員会としても検討していきたいと考えております。



山形県大石田町議会が 6 月 26 日に行政視察で来町



山形県大石田町議会御一行が来町されました！信州そばを復活させた経緯や真田幸村公をシンボルとした観光ルートの整備などについて視察研修を行いました。

ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198
九度山町大字九度山1190
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)
FAX 54-4705(直通)
mail gikai@town.kudoyama.lg.jp

次回、定例会は9月に予定されています。
日程が決まり次第、ホームページに掲示します。
<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>



町議会の活動日誌

- 5月 4日～5日
紀州九度山真田まつり
- 14日 臨時会
- 17日 伊都郡町村議会議長副議長会総会
- 18日 紀の川左岸広域農道（フルーツライン）
九度山柿の郷大橋開通式
- 20日 紀北ブロック町村議会議長会総会
- 22日 和歌山県町村議会議長会定期総会
- 26日 紙遊苑開館20周年記念セレモニー
- 27日 九度山町老人クラブ連合会総会
九度山町商工会第60期通常総会
- 28日～29日
町村議会議長・副議長研修会
- 30日 議会運営委員会
- 6月 4日 本会議
- 13日 本会議
- 14日 議会広報編集委員会
総務文教常任委員会／産業厚生常任委員会
- 21日 議会運営委員会
本会議
議会広報編集委員会
- 26日 山形県大石田町議会行政調査のため来町
- 28日 九度山町戦没者追悼式
- 7月 2日 議会広報編集委員会
- 9日 議会広報編集委員会
- 12日 和歌山県町村議会議長会理事会
- 16日 秋田県井川町議会視察訪問のため来町
- 18日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会
- 24日 和歌山県町村議会議長会新議員研修会

編集後記

これから2年間、次のメンバーで議会広報編集に取り組みます。

委員全員で知恵を出し合って、議会の様子が**見える**議会広報になるよう力をつくします。

委員長 伊丹 俊也

議会運営など、より解りやすく、より町民の皆様役に役立つ紙面作りを目指したいと考えています。

副委員長 西山 隆

初めまして新人議員の阪井亮太です。2年間広報編集委員を頑張らせて頂きます。

委員 阪井 亮太

新元号は「令和」となり、私は気持ちを新たに、2年間議会だよりの発行に精一杯頑張ります。

委員 今井 三恵子

議会だよりを担当するにあたり、身近に感じられる広報になればと考えております。

委員 山下 晴夫